

リーディングDXスクール事業【実践事例】

山梨市立山梨北中学校(山梨県)

【取組内容①】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実のためのクラウド環境の活用

中2 理科

一つのシートで前回の振り返りや学習内容のまとめ、実験結果の予測、科学的原理の考察、授業の振り返りなどが記入できるようになっている。また、1クラスで1ファイルを共有している。

| 3. | | 4. | |
|---------|---------------------------|---|--------------------------|
| 今日の朝ごはん | | 1003 1003 | |
| 先生 | | 前回の授業で出てきた用語を記入 | |
| デンプンの分解 | | | |
| 1 | おにぎり | 消化 消化液 消化管 消化酵素 アミラーゼ 唾液 | 唾液やすい糖などの消化酵素でブドウ糖に分解される |
| 2 | ふりかけかけた白米, 目玉焼き, ぶどう, ヨーグ | 消化, 消化器官, 消化管, 消化液, 消化酵素, アミラーゼ, 胃液 | 唾液(アミラーゼ)→すい液 |
| 3 | お茶漬け | 消化器官, 消化管, 消化液, 消化酵素 アミラーゼ, 消化, 唾液, 胆汁 | 唾液中の消化酵素(アミラーゼ)→すい液(消化液) |
| 4 | 食パン | 消化, 消化液, 消化器官, 消化酵素, アミラーゼ, 消化管, 胃液, 胆汁 | 唾液→すい液→小腸 の順に変化していく |

| 3. | | 4. | |
|------------------------------|--|---|--|
| めあて | | 019 養分の吸収から草食動物と肉食動物のからだのちがいをみつける | |
| 先生 | | 炭水化物 タンパク質 | |
| 吸収の復習 | | ①「ヒツジとコヨーテの腸の長さの違い」なぜ? 教科書 URL | |
| 草食動物→炭水化物→小腸 肉食動物→タンパク質→胃 | | ②「ウシには胃袋が4つある」なぜ? 教科書 URL | |
| アミノ酸 リパーゼ | | ③「ウシ」を行う」 | |
| アミノ酸 | | 牛が草で大きくなるのはなぜ? 牛が持つ4つの胃の役割を紹介! ます・EUGENE 氏 | |
| アミノ酸 ブドウ糖 アミラーゼ ペプシン | | 草食動物は特殊なくみやつくりの消化管をもっているから | |
| | | 草は食物繊維が多く一回では消化できないから | |
| | | 人間では消化できない草を主な栄養源としているためです。植物を消化するために発達した胃と、食べたものを口に戻して何度もすりつぶす反芻(はんすう)により栄養を取り込んでいる。 | |

中1 技術

| 4. | | | |
|--------------------------------|------|---|-----------------------------------|
| エネルギー変換 目標と振り返り ☆ | | 発電の特徴 | |
| 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール 拡張機能 ヘルプ | | 3 10/10 4 10/17 | |
| 1 | 目標 | 電気エネルギーの特徴について理解し、まとめる | 電気エネルギーを利用する実験を予想し結果を理解する |
| 2 | 振り返り | 電気エネルギーについてあまり理解することができなかった。語についていくことができなかったから、しっかりと聞いて理解できるようにする | 結果の予想はできたが、原因を考えることがあまりできなかった。 |
| 3 | 目標 | 電源の種類とその特徴や現象を自分で整理しながらまとめていきたい。 | 実験を通して結果の理由を考え、特徴をまとめていく |
| 4 | 振り返り | 電源の種類とその特徴について頭の中で整理しながら理解することができた。 | 実験結果の理由を考え、電源の特徴と結びつけて理解することができた。 |
| 5 | 目標 | 電気の特徴を知って、理解することができるようにする | 電気の流れと動きの仕組みをしっかりと理解する |
| 6 | 振り返り | 電気の特徴があまりわからなかった、予想する | 予想をすることができたけどまだ原因を考察できなかった |

中3 国語

| 4. | | | |
|-------------------|-----|--------|---|
| 国語科 授業評価シート <2学期> | | 組 番 氏名 | |
| No. | 日にち | 単元名 | 反省(わかったこと・もっと知りたいこと等) *学習した内容をふまえ、できるだけ詳しく書きましょう。大事な評価になります。 |
| 1 | | | 評価 ABC チェック |
| 2 | | | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |

それぞれの構成は、共通のテンプレートがあるのではなく、各教科で使いやすい形になっている。